

## 次世代ホープ賞 インタビュー

これまでの優良施工表彰（事業者）に加え、今年度から『次世代ホープ賞』を新設しました。近年ベテラン技術者の退職、若手技術者の雇用難など次世代の担い手確保が厳しくなる中で、今後の建設業界の技術力向上と公共工事の品質確保を図ることを目的としています。

今年度、受賞された8名のみなさんに表彰終了後インタビューを行いました。



西鉄久留米駅東口のペDESTリアンデッキ工事を  
施工された **大石建設株式会社 日野 敏彦さん**

「天井の張替え時など、歩行者に対する安全面に対しとても気をつかったが、事故なく完成することができた。周辺の店舗へも調整を行うなどして、苦情がないように心がけた。」

良山中学校便所内部改修の機械設備工事を施工された  
**株式会社ハツダ設備 初田 功一さん**

「夏休み期間の工事ではあったが、部活や勉強のため利用する学生もいたため、安全面に配慮し調整を行った。熱中症に充分注意しながら施工した。」



高良内団地の外壁改修工事を施工された  
野口研塗株式会社 森山 和樹さん

「入居者がいる団地の外壁塗装工事で、ベランダにある洗濯機などを屋内に入れていただくために、一軒一軒丁寧に対応した。足場を解体した時に達成感があり、入居者の方からは感謝の言葉をいただいた。」



市民温水プールの外壁タイル改修工事に主任技術者として従事された 有限会社白水塗装店  
平山 渉さん（左）と、現場代理人として従事された 有限会社白水塗装店 松本 拓也さん（右）



「サウナ室を改修する際に、タイルの温度上昇があったが、注意しながら施工した。塗膜が浮かないように工夫して仕上げた。」

北野エリアの公共下水道布設工事を施工された  
株式会社新堀組 新堀 優作さん

「生活道路の施工であったため、地域住民に支障をきたさないように、注意を払いながら施工した。今後は、地図に残るような工事をやっていきたい。」





長門石ポンプ場の耐震補強工事に現場代理人として  
従事された **井樋建設株式会社 松井 直樹さん**

「狭い建物の内部工事であったため、重機を使わず  
人力施工の部分が苦勞した。 今後は資格取得に向  
け、勉強をしていきたい。」

上水道本管の改良工事に管理技術者として従事された  
**株式会社高木組 高木 潤一 さん**

「交通量の多い幹線道路の工事で、すべてが夜間工事  
であった。騒音対策に気を配り、住民の方に理解を得  
ながら施工した。 上水道や下水道工事は、外から見  
たら目立たない工事かもしれないが、ライフラインに  
欠かせない工事だと実感している。」



何も無いところから建設物を作り上げていくことに魅力があり、地元や、利用者の方に喜んでいただくことが建設工事のやりがいと語られるみなさん。

まさに、次世代を担う8名の「ホープ」のご紹介でした。